



青南だより

令和7年12月号
港区立青南幼稚園
園長 石川 典子

園庭の木々の葉っぱが落ち、冬の訪れを感じる季節となりました。園児たちが空気の冷たさを吹き飛ばすように、園庭で元気に体を動かしている姿に、我々教職員は心が温まります。

2学期最後の12月は、子どもたちの成長を実感する月でもあります。できるようになったことが増え、自信をもって遊びや生活・行事に取り組んでいることを、園とご家庭と共に喜び合いたいです。



親子で楽しむ音楽会や発表会=ウェルビーイング

年少・年中組は、学年ごとに発達に合った歌や楽器遊び、合奏に取り組みます。歌は、言葉の意味を理解して、歌詞から情景を思い浮かべながら歌います。歌のリズムや曲調、音などに気付き、感じながら、歌ったり、合奏・楽器遊びをしたりします。

年長組は劇の発表です。先生や友達と一緒にお話の世界を楽しみながら、幼児が物語の登場人物の思いを想像し、役になりきって言葉を言ったり、動いたりして表現します。幼児同士の表現が影響し合い、より一層豊かな表現になっていきます。

保護者の皆様には、お子さん・学級の幼児の表現を楽しむ姿から、感性・想像力・創造性・表現力・自己肯定感・コミュニケーション力・共感する力・思考力・集中力等々、内面の育ちを感じていただければ幸いです。

令和7年度 港区立青南幼稚園経営計画 -主体性を発揮して みんな笑顔の幼稚園-

(4)教材や行事を工夫し、心動く体験へとつなげ、豊かな学びを保障します。

②絵本や行事、幼児の実体験などから遊びのイメージが広がっていくよう、意図をもち環境を構成したり、一斉活動の内容を工夫したりします。

(幼稚園経営計画 4 経営の重点の今年度の主な取り組み より)



今学期も園の教育へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。



よい冬休みをお過ごしください。

さて、もうすぐ冬休み。ご家族でゆっくりと過ごすことができるでしょうか。保護者の皆様には、読み聞かせをおススメします。保護者の方に絵本を読んでもらうことは子どもたちにとって幸せ時間となります。親子で一緒にお話の世界を楽しみ、面白さ、不思議さ、感動など、様々な感情を分かち合ってください。親子で物語の雰囲気を感じ合う「共感体験」により、お子さんの幸福感がより高まります。

